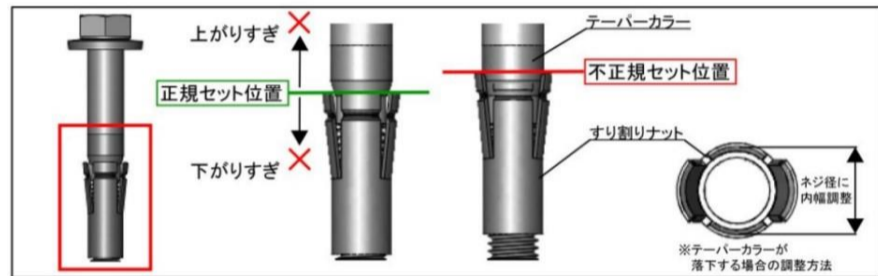


- ①所定の径、深さに下穴を加工 ②ダストポンプまたは吸塵機で切粉を除去 ③部材、アンカーをセット ④指定のトルクで締めつける★

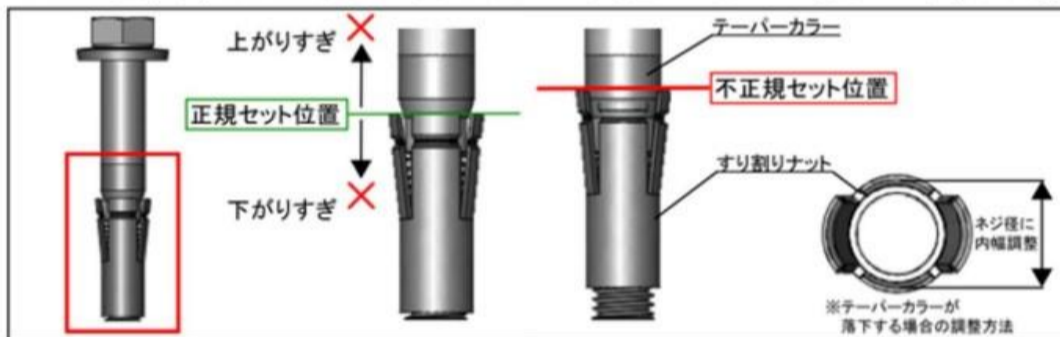
★(ドームワッシャの潰れが施工完了の最低目安になります)

■施工上の注意点

- ・下穴深さは取付物厚によって異なります
- ・下穴ダスト処理は念入りに行ってください
- ・挿入前に、すり割りナットの羽がテーパカラーに入り過ぎないように対羽(2羽)を閉じセット位置を調整してください(右図参照)
- ・締付はオーバートルクにならないよう、下表の締付トルクを参考にしてください
- ・施工手順を十分理解してから施工を行ってください



■ヒジカタボルトを使われる施工者の方へ、施工される前に確認をお願いします■



- ・出荷状態では、すり割りナットは正規位置でセットされていますが、稀に運送時の振動にて正規位置から外れる場合があります。
- ・その場合、お手数ですが上記図のように、テーパカラーのテーパ面にすり割りナットが1mm程度、乗り上げた状態でセットし施工をお願いいたします。
- ・ボルトに付着した白い粉末は焼き付き防止剤です。取らずにそのままお使いください。
- ・施工穴は定められた径で規定の深さにあけ、ダストは完全に除去してください。
- ・施工穴にアンカーを挿入する時、ハンマーなどでワッシャを絶対に叩かないでください。
- ・安全の為、決められたトルクで施工をお願いいたします。
- ・施工後、ボルトを回せば取り出しが可能です。施工のコンディションなどにより取り外しができない場合はボルトの先端を切断してください。